



(#Playgrayレシピ公開
No.2)

人気サロンのスタイリスト4人に聞く

グレイカラーの トレンド 2022

AFLOAT NAGOYA 鈴木雄大さん
BoTaN HAIR 日吉 窪ひかりさん
MUKU 藤山将太さん
VOTAN tenjin 北村孟さん

人気サロンスタイリスト4人が注目する2022年グレイカラーの トレンド！ #Playgray レシピ公開 第二回

Jul 27.2022

新しいトレンドが生まれ続ける美容の世界。特にグレイカラーは薬剤が進化し、お客様からも「白髪でも明るいカラーにしたい」「グレイカラーでもファッションカラーのように楽しみたい」といった声が聞かれるようになりました。そこで今回は、人気サロンのスタイリスト4人が「カラーストーリー プライム」（医薬部外品）を使ったレシピで、2022年におすすめするグレイカラーのデザインを紹介する企画の第二回。そのカラーに注目する理由やポイントなど、「グレイカラーのトレンド予測」も教えていただきます。

ダメージレスで顔色が明るく見えるグレイカラーを実現。「サクライロブラウン×アッシュブラウン」で若々しいスタイルに——AFLOAT NAGOYA 鈴木雄大さん



■ レシピ

■ 新生部 8 SB : 8 AB = 1 : 1
1剤 : 2剤 = 1 : 1 (OX6%)

■ 既染部 8 SB : 8 AB : 12 GR LT = 3 : 1 : 4
1剤 : 2剤 = 1 : 2 (OX6%)

すべて「カラーストーリー プライム」(医薬部外品)

※比率は組み合わせ比 ※1剤 : 2剤は混合比

■ おすすめカラー | 「サクライロブラウン×アッシュブラウン」で、アンダーの赤みは抑えながら程よく血色感が引き立つカラー

アッシュブラウンでアンダーの赤みを抑えて艶と透明感を引き出しつつ、サクライロブラウンの柔らかな温かみを表現したカラー。サクライロブラウンを組み合わせることで、顔色が良く映る髪色に仕上げました。また、退色時もサクライロブラウンの赤みが程よく残ってくれるので、色が黄色に抜けてパサついて見えるのを防げます。

さらに、毛先にグレイライトナーを組み合わせることで、毛先の残留色素を抑え、柔らかな印象に。温

かみと柔らかさを感じるふんわりした色みになるので、フェミニンなスタイルが好きな方におすすめのデザインです。また、暖色と寒色を組み合わせた中間色なので、どんな色みの服装にも合わせやすいですよ。



左：before、右：after。モデルの白髪量は10～20%程度。

■ トレンドカラー | 透明感があり顔色がよく映るデザインが注目！ ダメージに配慮した手触り感の良さも欠かせない

艶感があって染め上がりに硬さを感じず、顔色を良く見せてくれるカラーに注目しています。白髪をしっかりと染めるには8Lvの濃さが最適ですが、寒色やブラウンでそのトーンに抑えると少し落ち着きすぎた印象になり、顔色が暗く見えがちです。そこで寒色でアンダーの赤みをしっかり抑えて透明感を引き出した上で、サクライロブラウンのような程よい温かみを加えて肌映りが良くなるカラーが喜ばれると考えています。

また、ダメージに配慮した手触り感の良さ、仕上がりの質感も欠かせません。「カラーストーリー プライム」のようなダメージに配慮した薬剤を使い、お客様のご要望に合わせてゼロテクを組み合わせることで、カラーを繰り返せる頭皮と髪環境を整えていくことが大切です。質感の良さと艶感のある色みで、お客様に頭皮や髪の衰えを感じることなくカラーを楽しんでいただける提案を心掛けていきましょう。

Profile



鈴木雄大 Takehiro Suzuki

AFLOAT NAGOYA 取締役

愛知美容専門学校出身。名古屋市外のサロンを10年経験した後、AFLOAT NAGOYA（アフロート ナゴヤ）に入社。2019年より取締役。「マイナス5歳の小顔スタイル」を打ち出し、大人世代から多くの支持を得ている。「お客様の外見を輝かせ、内面からも美しくする」をモットーに、凄腕スタイリストとして名古屋の美容界を牽引する。また、サロンワークの枠にとどまらず、CBCテレビ「ゴゴスマ」やラジオZIP FM「モーニングチャージ」などにレギュラー出演するなど、多岐に渡り活躍中。

Instagram : [@take3afloat](#)

「グレイベース×ハイライト」が注目！ 退色時の赤みを抑え、透明感と明るい色みを表現——BoTaN HAIR 日吉 窪ひかりさん



■ レシピ

【ハイライト】 アリミノ ブリーチ 120
1剤：2剤=1：2 (OX6%：2.8%=1：1)

■ 新生部 10 GR：7 GR=5：1
1剤：2剤=1：1(OX6%)

■ 既染部 12 GR LT：8 NG=5：1
1剤：2剤=1：2 (OX6%)

すべて「カラーストーリー プライム」（医薬部外品）

※比率は組み合わせ比 ※1剤：2剤は混合比

■ おすすめカラー | 「グレイベース×ハイライト」で、退色まで透明感のある明るいカラーに

グレイベースで赤みを抑え、透明感を引き出したカラー。仕上がりのイメージはナチュラルグレイですが、以前ヘナカラーをされていた赤みが残留していたため、グレイを使用。アンダーの赤みを抑えて柔らかな印象に仕上げました。また、10 GRを使用することでしっかり全体をリフトし、7 GRを組み合わせることで色みの濃さを調整。色みを感じつつ退色時も明るくなるようにしました。既染部はグレイラ

イトナーを加え、退色時にしやすいオレンジみを防いでいます。

また、トップを中心に細かくハイライトを入れることで、白髪を全体のカラーと自然になじませました。ショートヘアのスタイルを生かすため、ネープにはハイライトをあえて入れずに、全体のフォルムをメリハリのある印象に仕上げています。スタイリングはオイルを使って艶感を出すのがおすすめです。



左：before、右：after。モデルの白髪量は10%弱でトップに多い。

■ トレンド予測 | ファッションカラーのような透明感とハイライトのデザイン性がポイント

透明感のあるグレイベースのカラーに注目しています。最近はグレイカラーにも、ファッションカラーのような透明感と色みを楽しむニーズが高まってきています。一方で、硬くて赤みが強い髪はグレイやアッシュベースで振っても透明感が出づらいことも。そこで「グレイベース×ハイライト」で柔らかさや透明感を演出するデザインを提案しています。ハイライトは細かく入れれば自然に全体のトーンを上げて白髪を馴染ませられ、太めに入れればバレイヤージュのようなデザインとして楽しめますよ。

従来のグレイカラーに、「トーンが暗く、赤みが出る」という印象を持っているお客様も多いようです。そこで、グレイカラーをグレイカラーとしてではなく、ファッションとして楽しんでもらえるようなご提案を大切にしています。最近はグレイ世代でも明るいカラーを好まれる方が多く、服はシンプルに髪色で遊ぶご提案をすることが増えてきました。特にナチュラルグレイは服を選ばない万能なカラー。白Tシャツにピアスなどの小物を合わせる、といったファッションに合わせて楽しむのがおすすめです。

Profile



窪ひかり Hikari Kubo

BoTaN HAIR 日吉 カラーズスペシャリスト

神奈川県出身。横浜理容美容専門学校卒業。2010年よりBoTaN HAIR日吉（ボタンヘアヒヨシ）に在籍。シンプルなヘアスタイルにカラーやパーマで遊ぶデザインを多く手掛ける。特にカラーを得意とし、常にお客様の気分や季節に合わせたカラーの提案を心掛けている。

Instagram : [@kubobotan](https://www.instagram.com/kubobotan)

赤みを抑えた柔らかさと艶感を表現！ グレイカラーを「持ちのいいファッションカラー」と捉えて楽しむ —MUKU 藤山将太さん



■ レシピ

■ 新生部

8 GR
1剤：2剤 = 1 : 1 (OX6%)

■ 既染部

10 GR
1剤：2剤 = 1 : 1 (OX6% : 2.8% = 1 : 1)

すべて「カラーストーリー プライム」(医薬部外品)

※比率は組み合わせ比 ※1剤：2剤は混合比

■ おすすめカラー | しっかり染まる寒色系のグレイで、オレンジみを抑えた柔らかく透明感あるカラー

アンダーの赤みやオレンジみをしっかり抑え、透明感を引き出した柔らかな印象のカラー。元がオレンジみの強い髪質のモデルさんだったため、寒色の強いグレイを単品で使って仕上げました。白髪の出やすい新生部は8Lvで色みをしっかりと入れ、既染部は10Lvで全体的に明るい印象を引き出しています。また、グレイは退色時の赤みも少なく、長く透明感のある髪色が楽しめます。

今回はワントーン的设计にしていますが、グレイはハイライトのデザインと組み合わせても、程よい紫みがハイライト部分の黄色みを抑え、ナチュラルで上品な色みになります。スタイリングは軽めの

オイルを使って自然な艶感を表現するのがおすすめです。また、白などの明るい服を合わせると、顔の血色が良く見え、髪色もより映えますよ。



左：before、右：after。モデルの白髪量は約10%。

■ **トレンド予想** | これまでグレイカラーで染めてきた大人女性が、寒色系で新たな色みを楽しむように

寒色でもしっかり染まり、透明感のあるグレイカラーが人気になると見えています。従来のグレイカラーは寒色の表現が難しく、お客様も「暗くなる、赤くなる」という印象を持っている方が多くいらっしゃいました。一方で、グレイカラーに限らずファッションカラーにおいても近年は日本人特有の赤みが出た硬い印象を避けたがる傾向があり、やわらかい透明感を表現するカラーのニーズが高まっています。

「カラーストーリー プライム」は、寒色でもしっかり染まるグレイカラーで、「持ちの良いファッションカラー」という印象です。特にハイブリッドタイプはファッションカラーを楽しんできたお客様に喜ばれるのはもちろん、長く白髪染めをしてきたお客様がこれまでと異なる色みを楽しむにも喜ばれるのではないのでしょうか。

Profile



藤山将太 Shota Fujiyama

MUKU スタイリスト

札幌市出身。北海道ビューティーメイク専門学校卒業後、市内2店舗を経て2020年に独立し、rostar（ロースター）、MUKU（ムク）、UCUCU（ウクク）、BASE（ベース）の4店舗を経営。「今のお悩みとこれから」に誠心誠意寄り添い、生活・習慣・職種・年齢・髪質・骨格・雰囲気などを踏まえた一人ひとりに似合うデザインの提案を心掛ける。特に軽くて扱いやすいレイヤーカットと、前髪と顔周りの似合わせデザインを得意とする。

Instagram : [@69inc_fujiyama](https://www.instagram.com/@69inc_fujiyama)

彩度の高いグレイージュと時短デザインで遊ぶ！ファッションカラーに親しんでいた世代が楽しめるグレイカラーに注目 — VOTAN tenjin 北村孟さん



■ レシピ

【ベース】

アリミノ ブリーチ 120
1剤：2剤=1：2（OX 6%）
※顔周りのみにハイライトを3枚ずつ入れる

【オンカラー】

■新生部 | 10 NG : 5 CB = 5 : 1
1剤：2剤 = 1 : 1（OX6%）
■既染部 | V8 GR : CL : V8 W = 3 : 1 : 0.4
1剤：2剤 = 1 : 1（OX2.8%）

すべて「カラーストーリー プライム」（医薬部外品）

※比率は組み合わせ比 ※1剤：2剤は混合比

■ おすすめカラー | 彩度が高く、透明感のあるグレイージュに、顔周りのハイライトで動きをつける

グレイをベースに使用した、彩度が高く透明感のあるカラー。新生部は透明感の強いハイブリッドタイプの10 NGをベースに、白髪がしっかり染まるようブラウンタイプの5 CBを組み合わせました。また、既染部には微アルカリのベールタイプを使用し、ダメージに配慮。ハイライトに合わせてCLを組み合わせ

せ、さらにWナチュラルを補色として加えることで全体が寒色の緑みに振られすぎないようにしました。

また、正面から見た時に一番変化を感じる顔周りのみにハイライトを入れることで、目立ちやすい白髪をぼかしながら動きと立体感を出しました。表面をスパイラルに巻けばハイライトが表に出てきて、より明るい印象に。スタイリングはクリームなどでナチュラルな艶感と柔らかさを表現するのがおすすめです。



左：before、右：after。モデルの白髪量は20～30%。

■トレンド予想 | 時短でつくるハイライトを取り入れた、より髪色を楽しめるデザインに注目

彩度が高く透明感のあるグレージュの色みに、時短で取り入れられるハイライトデザインを組み合わせたスタイルに注目しています。近年はこれまでファッションカラーを楽しんできた世代が年齢を重ね、ファーストグレイ層として白髪の悩みと向き合うようになってきました。そのためグレイカラーでもファッションカラーと同じような透明感や、色みの幅が求められるようになってきています。そこでハイブリッドタイプのような彩度が高く、透明感を表現できるカラーは重宝しています。

また、お客様には「ずっと一緒はイヤ」「何か変えたい」という気持ちがあるもの。そこで時短でできるデザインカラーを合わせて提案しています。今回のデザインのように片面3枚で終わるハイライトは20分程度で完了するので、お客様にとっても挑戦しやすいのではないのでしょうか。美容師にとっても時短で施術単価の向上につながり、美容師とお客様、互いにうれしいデザインです。

Profile



北村孟 Hajime Kitamura

VOTAN tenjin 代表

福岡県出身。ベルエポック専門学校卒業。美容師歴17年。2012年よりVOTAN（ボタン）を代表取締役の大空と立ち上げる。現在はサロンワークに加え、VOTANグループの教育担当も務める。大人女性の韓国風ヘアと、艶のある上品な髪色の組み合わせに定評がある。また、ファーストグレイ層へのハイライトを活用したデザインカラーを得意とし、お客様の支持も高い。

Instagram : [@votan_kitamura](https://www.instagram.com/votan_kitamura)

（取材・文/A PRESS編集部）

※情報は全て記事の公開時点のものです

ARMINO